

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日: 令和2年2月26日

事業所名: 第2舞子坂音楽堂

区分	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動に応じたスペース確保はできている。	①第二の様子はよくわかりません。 ②環境・体制整備に関しては、作ったことがないのでわかりません。 はい…15 どちらともいえない…5 いいえ…1 分からない…9	人数や活動に応じて安全に過ごせるように配慮し、つねに整理整頓に心掛けていきます。
	2 職員の適切な配置	基準に適した人員配置はできている。	①どのような専門知識をお持ちかどうかは、職員一人一人に尋ねていないので判りません。 はい…15 どちらともいえない…4 いいえ…0 分からない…12	個別対応等が必要な場合は増員しております。送迎など人員が少なくなることがある為、より工夫していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	トイレ・洗面等のわかりやすい配置はできている。 バリアフリーは構造上の問題で難しいが、必要に応じて行っていきたい。	はい…19 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…9	車椅子をトイレに入れるスペースがありません。 改善は難しいので、職員が安全に対応をしていきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々の掃除で清潔を保っている。テーブル等の除菌も行っている。空気清浄機の設置もしている。	はい…18 どちらともいえない…3 いいえ…1 分からない…8	日々の掃除に加え、利用児童とも話し合いながらすすめていくことも大切にしています。
1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	定期的なミーティングを行っている。 日々の申し送り等も行っている。		日々のミーティングだけでなく定期的な会議を行い、業務改善に努めていきます。

業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	他施設の方の見学等で意見をもらい、業務改善すべき点は改善している。		外部評価の活用も検討していきます。 第三者機関に評価していただくことも検討し、業務改善を行っていきます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修へ積極的に参加している。終了後は、他の職員等にも内容を共有するようにしている。		それぞれの職員の個性にも合わせた研修を検討していきます。それぞれの職員の個性に合わせた外部研修に積極的に参加していくことで、各々の職員の資質の向上を図っております。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の意見を聞き取りアセスメントシートの作成を行っている。それを基本とした計画書の作成をしている。	はい…80 どちらともいえない…8 いいえ…0 分からない…6	今後も具体的に作成するようにしていきます。アセスメントを行った上で、相談支援機関と連携し、1人一人に合った計画を作成します。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の記録としてケース記録を作成している。6か月ごとにモニタリングを行い、計画書の見直し・作成を行っている。		個別活動の内容、集団活動の内容等わかりやすく明記し、一人ひとりに寄り添った計画の作成を行っていきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	療育・音楽・製作の取り組みの支援内容を記載をし、計画書の作成をしている。		利用回数も上しながら目標を立て支援していきます。利用回数を加味しながら、必要な目標や具体的な支援内容を記載し、支援していきます。

適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に沿った支援を実施している。	①いろいろと教えて貰って助かります。 はい…23 どちらともいえない…2 いいえ…0 分からない…5	今後も具体的に作成するようにしていきます。利用児童に対してより、具体的な計画を作成し計画に沿った適切な支援を実施していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	全職員で予定の立案や計画プランの作成を行っている。	①今のところ小学校で交流できているので、あまり必要と感じていません。 ②本人が通所している日には、該当の活動はなかったと思います。こちらでそのような活動は求めています。 はい…6 どちらともいえない…2 いいえ…5 分からない…17	連絡帳等でもう少し一日の予定がわかるよう、工夫し改善していきます。1日の予定がわかるように、職員間で意見共有を行い、予定を立てられるように工夫していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休日や土曜日は、平日では取り組めないお出かけやランチクッキング等を取り入れて実施している。		毎日のプログラムを共有し同じようなことの繰り返しにならないように支援しています。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	平日の活動でおやつクッキングを取り入れる、曜日によっての音楽内容の変更等、毎日の活動が固定しないよう工夫実施している。		児童の意見も取り入れながら、おやつクッキング・ランチクッキング等を取り入れている。児童の意見も取り入れながら行事のプログラムを取り入れていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	児童が来所するまでに、その日の担当児童・療育内容を職員間で確認している。		当日の予定を明確にし、職員が見てすぐに分かるよう掲示し支援しています。

9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	ケース記録の毎日の確認を徹底している。児童の変化や様子をケース記録へ記入し、職員がいつでも見れるようにしている。		ケース記録等で残す、管理者への報告等で、問題があればすぐに職員間の共有は出来ている。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	グループライン等で情報の共有化をしている。業務日報にて記録もしている。	全事業所が共有して見られるケース記録を入力し併用児童に関しても情報として見られるようになっている。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月ごとのモニタリングを行い、計画書の見直しをし本計画へと繋げている。	年2回、モニタリング・計画書の作成を行い、支援の見直しをし支援しています。
1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援事業所から連絡があればサービス担当者会議への参加は行っている。		普段から関わりの深い職員に必ず出席してもらい、親御さんに施設利用時の様子をお伝えしています。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当する児童がない。	該当する児童がいません。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当する児童がない。	該当する児童がいません。

関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童の担任の先生からの要望があれば、見学訪問の受け入れをしている。何か問題が起きれば学校の先生方と連携をとっている。		必要であれば、ご家族・学校・当施設で連携を取り、支援内容の共有をしながら支援します。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	親御さんからの要望があった際は、情報の提供を行っている。		担当者会議への依頼があれば出席し、情報共有を行っています。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	必要な児童には連携を行っている。研修の参加もしている。		研修に積極的に参加し、研修資料は他の職員と共有している。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今現在はありません。		年に1度、福祉フェアに参加をしていますが他地域のイベントにも参加を検討します。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	クリスマスのコンサートや、ボランティアの方に第三土曜日をお願いをし、児童の為に来所していただいている。		児童、保護者、来場者と一体になって歌って演奏をするコンサートを目指して企画します。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容を説明している。利用者負担金は書面でお渡ししている。	はい…25 どちらともいえない…3 いいえ…1 分からない…2	契約時に書面にて説明を行い、必要に応じてより丁寧な説明を行います。

保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	六か月に一度、行っている。	はい…28 どちらともいえない…2 いいえ…0 分からない…2	6か月ごとにモニタリングを行うために、親御さんとの面談を取り入れるように改善した。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	実施していない。	①あれば受けたいです。 はい…8 どちらともいえない…7 いいえ…5 分からない…11	保護者が事業所での様子を見てもらえる機会を設けることを検討します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や連絡帳等で、来所時の様子をお伝えしている。問題がある場合は、ご自宅へ連絡し、ご家族に相談している。	①私の方からきちんと伝えることが出来ていないと思います。 はい…25 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…3	送迎時に普段の様子をお伝えする、問題があれば直接管理者がご自宅へ電話連絡をし、保護者様との共有をしています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて随時面談や電話等で相談を受けている。学校との連携をとる場合もある。	①面談では色々な視点からのお話を聞くことが出来、新たな発見があります。 はい…20 どちらともいえない…3 いいえ…2 分からない…5	必要に応じて時間をとり面談し、必要に応じて、学校などと連携を取りながら支援をしていきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会等は、行っていない。	①特に必要を感じていません。 ②今のままで満足しています。 はい…4 どちらともいえない…6 いいえ…10 分からない…11	保護者参加型の行事の企画立案や保護者会の開催について検討いたします。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約書に苦情相談窓口の明記している。直接、苦情があった際は、迅速な対応を心掛けている。	はい…21 どちらともいえない…3 いいえ…1 分からない…6	契約時に苦情窓口の説明をし、苦情等が当施設へ直接連絡があれば、速やかに対応しています。

	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々にあったコミュニケーションで意思の疎通を行って、実施している。	①この場所を1日か2日と臨時で使用した時しか子供が行っていないので判りません。 はい…24 どちらともいえない…4 いいえ…0 分からない…3	視覚支援等の対応で、他者に伝える事が苦手な児童の支援を行っています。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	書面で配布をしたり、ホームページで行事予定を更新している。連絡帳にも必要に応じて記載している。	①子供本人がなぜか毎日HPをチェックしています。 はい…22 どちらともいえない…0 いいえ…1 分からない…8	ホームページの案内を書面にてお知らせします。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のファイル資料は、鍵付きロッカーにて保管している。	はい…24 どちらともいえない…1 いいえ…0 分からない…6	個人ファイルは鍵の掛かる棚に保管し、職員以外の他者が見れないようにしています。
非常時	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアル作成し、緊急時の対策に取り組んでいます。	①非常時などの対応に関しては聞いたことがないので判りません。 はい…11 どちらともいえない…2 いいえ…13 分からない…5	防犯マニュアルを早急に作成し、緊急事態に対応できるようにいたします。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回、避難訓練を実施している。	①本人が通所している日に該当の活動はなかったと思います。 はい…14 どちらともいえない…2 いいえ…2 分からない…18	年2回、必ず児童と職員で実施し緊急時の避難の大切さを説明しています。
	3	虐待を防止するための職員研修等の適切な対応	年1回、職員研修を実施している。		年1回必ず当施設内で虐待防止研修を行い、虐待への取り組みと職員間での意見を共有し適切な対応について話し合いを行っています。

等 の 対 応	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今まで該当なし。		事例がありません。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	親御さんから面談時にアレルギーの有無を確認している。医師の指示所があるほどの該当者はいない。		今まで事例がありませんが、今後食物アレルギーの児童が来所される事がありましたら、速やかにご家族・医師の指示の元、対応していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	職員間で情報の共有をし防止策の検討を行っている。		ヒヤリハットは全事業所共有し、次に同じことが起こらないように再発防止に努めています。
満 足 度	1	子供は通所を楽しみにしているか	親御さんからは楽しんで通所していると言う声がある。 子供達が楽しく通所できるように、色んな企画を考えて取り組んでいる。	①とても楽しみにしています。週末しか行けないのが少し残念がりますが… ②土曜日は2回の窓に張り付いてお迎えの車を待ち焦がれています。 ③送迎をとても楽しみにしていてギターでの音楽が楽しいようです。 はい…26 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…2	より楽しみながら通所していただけるように、工夫を凝らし、様々な活動を取り入れていきます。

	<p>2 事業所の支援に満足しているか</p>	<p>満足しておられる親御さんやそうではない親御さんもおられると思います。</p>	<p>①音楽に沢山触れることが出来るので、満足しています。車の話などに、いつもお付き合い頂きありがとうございます。 はい…26 どちらともいえない…3 いいえ…0 分からない…2</p>	<p>より満足していただけるような企画を立案し、今後も支援してまいります。</p>
--	-------------------------	---	---	---